



サブジュニア/男子 83kg 級

富田 慎之介 (2年 さいたま市立大原中学校)
ベンチプレス優勝、テッドリフト準優勝



サブジュニア/男子 53kg 級

松崎 涼 (3年 吉川市立東中学校)
スクワット優勝



サブジュニア/男子 105kg 級

山田 将弘 (2年 さいたま市立片柳中学校)
全種目3位

Urawagakuin

High School

Official

Homepage

Topics



2017.9.8 * vol. 51

Topics パワーリフティング部
~世界サブジュニア&ジュニア~

編集：広報・企画局

8月28日(月)~3日(日)、アメリカ・オランダ州にて、2017年世界サブジュニア&ジュニアパワーリフティング選手権大会が行われた。世界最高峰の今大会には24ヶ国から選手団が集まり、本校からも3名の選手がサブジュニア日本代表として出場した。

(以下、生徒部分コメントは、顧問岡村美里が担当)



サブジュニア/男子 83kg 級



富田 慎之介 (2年 さいたま市立大原中学校)

ベンチプレス 157.5 kg優勝、テッドリフト 210 kg準優勝、スクワット 220 kg 3位、総合3位

初めての世界大会で検量からすでに緊張。試技内容としてはスクワットでやはり緊張が取れず 2 本取り。第二試技で惜しくも落としてしまったが三本目 220kg では誰よりも軽い挙がりを見せ 3 位に入賞した。得意であるベンチプレスでは 2 位と 2.5kg 差をつけ見事優勝。得意ということもあり世界の舞台でも堂々と普段通りの試技ができた。テッドリフトでも 3 位と 20 キロ差をつけ準優勝。今回経験値もつけ、世界という舞台のレベルの高さも見えたのだから来年の世界大会ではより好成績を残せるだろう。今後が楽しみである。



サブジュニア/男子 53kg 級



松崎 涼 (3年 吉川市立東中学校)

※松崎は「崎」であるがフォントの関係で「崎」と表記した。

スクワット 200 kg優勝、ベンチプレス 97.5 kg 4位、テッドリフト 197.5 kg 3位、総合 3位

スクワットで取りこぼすことなくきっちり 3 本取り、2 位と 5 kg 差をつけ優勝。サブジュニア日本記録も樹立。半年前、足のケガを負い満足な練習もできず、悔しい時期もあった。ベンチプレスでは力及ばず 4 位。テッドリフトでは優勝を狙っていたが 3 本目は惜しくも挙がらず 3 位。スクワットと共にサブジュニア日本記録を樹立した。総合 3 位と大健闘。しかし本人はまだ満足していない様子。大会が行われる中で、自分のフォーム改善など研究している姿が多く見えた。自分の可能性にさらに挑戦が続く。



サブジュニア/男子 105kg 級



山田 将弘 (2年 さいたま市立片柳中学校)

スクワット 230 kg 3位、ベンチプレス 152.5 kg 3位、テッドリフト 195 kg 3位、総合 3位

今大会において一番心配だったのが山田のスクワットだったがきれいに深くしゃがんで無事成功。ライバルであるロシアやアメリカは 300 キロ台を軽く挙げており世界の強さを見せつけられた。ベンチプレスでは自己記録となる 152.5kg を成功。テッドリフトでは疲れが出たのか思い通りにいかず 195kg 一本取りで終わった。トータル重量も自己ベストを記録して終わったが表彰式でもとても悔しそうな表情を見せていた。表彰式終了後、様子を見に行くと自分らしく戦えなかった。悔しかった。と話した。